

就学前児童の保護者へのグループヒアリング調査

1. 調査の概要

(1) 目的

就学前児童がいる世帯の保護者から、子育てに関する本音を引き出すこと。

(2) 実施日時：令和6年2月10日（土）、11日（日）14:00～17:00

(3) 会場：かでる 2.7 1020 会議室（2/10）、310 会議室（2/11） （札幌市中央区北2条西7丁目）

(4) 参加者

○アンケート調査にて、グループインタビュー参加希望の有無を聞き、参加の意思を示した回答者から、居住区、この年齢等のバランスを勘案して抽出・打診した結果、計25名の参加を得た。

\区		中央区	北区	東区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	南区	西区	手稲区	合計
2月10日	母親	2	3				1		1	3	1	11
	父親	1	1	1								3
2月11日	母親		1	1	1	2	1			3	2	11
	父親											0
各区計		3	5	2	1	2	2	0	1	6	3	25
母親計												22
父親計												3
総計												25

(5) 実施方法

- 「グループワーク Q&A 方式」にてグループインタビューを行った。その手順は下記のとおりである。

- ①参加者に 3～5 名の A～D グループ（テーブル）に分かれてもらい、各テーブルにインタビュアー1 名を配置。
- ②インタビュアーは質問票を提示し、参加者はそれに応じた回答を手元の付箋に記入。
- ③記入後、各参加者は順番に模造紙（ワークシート）に付箋を貼り付けながらその内容を説明。
- ④インタビュアーは必要に応じて補足質問を行い、回答内容を付箋でワークシートに追記していく。
- ⑤参加者同士の会話（同意・反論、補足等）についても、インタビュアーは付箋にて記録。

- グループ分けは、各グループの人数がほぼ均等になるように行った。

(6) その他

- 参加者にはグループヒアリング参加の謝礼として 3,000 円相当のクオカードを差し上げた。

2. グループインタビュー風景



主催者挨拶



グループヒアリングの進め方を説明



グループインタビュー風景



グループインタビュー風景



会場の全体風景



作成したワークシート

3. インタビュー設問シート

質問項目や質問に関するアンケート調査結果を記した下記の A3 判のシートを参加者に提示しグループインタビューを行った。

ヒアリング設問シート 	Q1 (自己紹介:お名前、区、 お子さんの人数・年齢・性別 …を言った上で) 子育てをしていて、一番楽しい・ うれしいことはなんですか？	Q2 (1)お子さんの父親、またはお父さん 一般は積極的に子育てに関わって いると思いますか？ (2)どうすれば／どういう働きかけが あれば、父親・お父さん一般は今 より積極的に子育てに関わるよう になると思いますか？
Q3 (1)子育てをしていて大変なこと、 困っていること・困ったことは なんですか？ (2)それはどういった時に感じ ましたか。	問14(1)子育てをしていて感じる悩み 	Q4 Q3で出た困っていること・ 困ったことは、何があれば／ どうすれば解消されると 思いますか。
Q5 (1)札幌市の子育てに関する サービスや施設でよく利用す るものはなんですか？ (2)((1)で回答したものも含み、) 子育てに関するサービスや施 設について、改善してほしいと 思ったことはなんですか？	問15(1)ある程度充実しているとお考えの 子育て支援策や子育て環境 	Q6 (1)あなたや配偶者の方が働いて いる会社は子育てしやすい職場 ですか？(Yes/No) (2)どんなところが子育てしやすい／ 子育てしにくいことにつながって いますか？
Q7 子育てに関する情報について (1)どんな時に、どんな情報が必要だ と思いますか？ (2)その情報は、どういった場所／媒 体／機会があると入手しやすいで すか？(イベント、講座、紙媒体、 HPやSNS、アプリなど)。	Q8 最後に、子育てについて 「札幌市にこれだけは 訴えたい！」ということが あれば	

4. グループインタビュー調査結果の概要

Q1 子育てをしていて、一番楽しい・うれしいことはなんですか？

- 子どもの「成長」を具体的に感じられたとき、子どもの「笑顔」が見られたとき、「子どもとの会話」などが多く挙げられた。

Q2 (1) お子さんの父親、またはお父さん一般は積極的に子育てに関わっていると思いますか？ (2) どうすれば／どういう働きかけがあれば、父親・お父さん一般は今より積極的に子育てに関わるようになると思いますか？

- (2) について、母親からは「社会・職場の理解」「時短勤務や育休の更なる普及」が多く挙げられた。一方で、育休取得や時短勤務により「残業や減給等が発生しないようにしてほしい」との意見も挙げられた。また、配偶者に対しては、「子育ての意識付けを」「一緒に作業する」などの意見が見受けられた。
- 父親からも「職場の理解」「育休取得を評価に加える」など、職場における意識・制度の変革に着目する意見が見受けられた。

Q3 (1) 子育てをしていて大変なこと、困っていること・困ったことはなんですか？ (2) それはこういった時に感じましたか。

- 「大変なこと、困っていること」として、「子どもの預け先がない」「子どもの発育・しつけ」「自分の時間が持てない」「経済的な負担」「悩みの相談先がない」などが挙げられた。
- 「子どもの預け先がない」では「仕事」「(自身や子どもの) 通院」時に、「子どもの発育・しつけ」では「自分に余裕がない時」「周りに知り合いがいないため相談できない」時に、「自分の時間が持てない」では「育児に時間を取られ、これまでの過ごし方ができない」時に、感じたとの意見が挙げられた。

Q4 Q3 で出た困っていること・困ったことは、何があれば／どうすれば解消されると思いますか？

- 「子どもの預け先」「自分の時間が持てない」ことに関しては、「一時預かりが気軽に使えるようになってほしい」「短時間 (30～60 分程度) でも預かってくれる場所があるといい」「仕事や自分が体調不良の時に助けてくれる・預かってくれる人や場所」などが挙げられた。
- 「子どもの発育・しつけ」「悩みの相談先」については「自分に寄り添ってくれる相談先」「シングルマザーの集い」「同世代や先輩パパママから経験を聞く場」など、同じ境遇の人や経験者と意見交換などができる場が挙げられた。

Q5 (1)札幌市の子育てに関するサービスや施設でよく利用するものはなんですか？(2)((1)で回答したものも含み、)子育てに関するサービスや施設について、改善してほしいと思ったことはなんですか？

- 子育てに関する施設でよく利用するものについては、保育所や幼稚園、認定こども園等の他には「子育てサロン」「公園」「動物園」「(イオンなど)商業施設にある託児・屋内遊技場」、サービス等については「医療費等の支援」「保健師の家庭訪問」などが挙げられた。
- 改善してほしい点として、子どもが遊べる場所についての意見が多く、「図書館に騒げる空間を(子どもが騒いでもOKな絵本コーナーなどの設置)」「安く気軽に遊べる場所」「親同伴でなくても遊べる場所」などが挙げられた。また、「医療費の無償化」「眼鏡購入の補助」「タクシー利用の補助」などの医療費やその他子育てに関する費用の補助、他にも、「(ちょっとした間でいいので)子どもを見てくれる人がいてほしい」「各種サービスの手続きが煩雑なので、利用しやすくしてほしい」などの意見も挙げられた。

Q6 (1)あなたや配偶者の方が働いている会社は子育てしやすい職場ですか？(Yes/No)(2)どんなところが子育てしやすい／子育てしにくいことにつながっていますか？

- (1)の回答として、女性に対しては育休や子育てに対する職場の理解があり「子育てしやすい」との意見が多かったが、男性に対しては「業務量が多く休めない」「男性職員は育児休暇を取得しにくい」「職場の無理解」など、子育てに参加しにくい状況が見受けられた。ただ、「部署によって取得状況が異なる」「男女関係なく理解が得られない」との意見もあることから、子育てに対する意識の変革や職場の理解、欠員が出ても業務に支障を出さない対策などを進めていく必要があると考えられる。
- (2)の回答で、子育てしやすい点としては「休暇などが取得しやすい」「勤務時間等の調整がしやすい」などが挙げられた。子育てしにくい点としては「仕事を代わってくれる人が居らず休めない」「残業が多く子育てに参加できない」と言った業務量・人員に関する意見や、「上司が休まない人」「上司の理解度が低い」など、子育てに対する理解度が低いことなどが挙げられた。

Q7 子育てに関する情報について(1)どんな時に、どんな情報が必要だと思いますか？(2)その情報は、こういった場所／媒体／機会があると入手しやすいですか？(イベント、講座、紙媒体、HPやSNS、アプリなど)。

- (1)は、「子どもの症例判断」「子どもを連れていく病院(休日・夜間等)」など、『子どもが病気になった時に必要な情報』や、「子育て」に関する『疑問の解消や悩みを相談する場所』の情報、「公園」「イベント情報」など『子どもが遊べる場所』についての意見が多く挙げられた。
 - (2)では「アプリ」「SNS」など、スマートフォンなどで手軽に情報を得られるようにしてほしいとの意見が挙げられた。一方で、郵送や紙面による情報提供の要望も多い。また、紙媒体の配布場所としては「保育園」が多く、他にも「区役所」「病院」「子育てのイベント会場」「職場」などの意見があった。
- 一方で「公共の情報は見ていない」「アプリがあることも知らなかった」との意見もあったこ

とから、子育て情報そのものだけでなく、情報提供の機会・方法なども併せて周知することが必要と考えられる。

Q8 最後に、子育てについて「札幌市にこれだけは訴えたい！」ということがあれば

- ここまで挙げたことに加えて何か言い残したことがあれば挙げていただくために設けた設問である。
- 特に多く挙げられた意見が「保育士等の待遇改善」で、子育てをしている親からも「待遇を改善し、保育士を確保してほしい」との考えが多いことを伺える。
- 他にも、「子育て支援制度の充実を全国に先駆けて実施してほしい」「子育て支援の取組について積極的にアピールしてほしい」「子育て支援の平等化・拡大化」などの意見が見受けられた。

5. グループインタビュー全回答結果

Q1 子育てをしていて、一番楽しい・うれしいことはなんですか？

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
厚1	母・4歳4か月	新しい世界観を知ることができた。子どもを通じた繋がりができた。
厚2	母・1歳11か月	子ども番組を見て一緒に楽しむ、歌を歌うなど。子どもたちの個性が出てきている いろいろな違いが出てきたり、 <u>成長を感じたりした時など。</u>
北1	母・3歳9か月	<u>子どもが、前はできなかったことができた時。</u>
北2	母・3歳9か月	自宅とは違う園での様子を聞いた時。
北3	母・2歳8か月	かわいい！自分や夫に似ている所があると面白い。子育てを通して自分も親に もらったこと、してもらって嬉しかったことを思い出すことができた。
北4	父・0歳3か月	<u>日々の成長（できることが増えた）。</u> 笑顔、寝顔、料理（3歳の子どもと一緒に玉子 を割るなど）。
北5	母・5歳7か月	<u>子どもが大きくなったと感じる時。</u> 子どもが楽しく過ごしている時。行事などが賑 やかになる。
白1	母・0歳3か月	<u>子どもの成長を感じる時。</u> 家族の絆が深まったと感じる時。
手1	母・5歳10か月	子どもからの愛情や信頼を感じた時。子どもが夢中になれるものを見つけたり、 <u>成 長を感じたりした時。</u>
手2	母・2歳8か月	夜、子ども達と並んで眠りにつく時。
手3	母・1歳6か月	言葉が伝わるようになってきて、 <u>いろんな言葉を話してくれるようになったこと。</u>
豊1	母・5歳0か月	<u>子どもの笑っている顔を見た時、できることが増えた時。</u> 子どもの成長を他者と共 有しあえた時。「○○したい！」とやりたいこと・夢中になることを見つけた時。
豊2	母・0歳7か月	童心に戻れるささやかな感動。
中1	父・0歳3か月	初めての育児で今までと違った生活。子どもの交流（これが「自分の子か」という 感覚）。
中2	母・5歳5か月	日常の中でも面白いことが起こる。
中3	母・2歳11か月	<u>子どもの成長を感じられた時（2歳でピースができたなど）。</u> 子どもが話すようにな り、 <u>一緒に会話を楽しめる時。</u>
中4	母・5歳3か月	<u>笑いが増えた。</u> 子どもを通して新しい経験が多くなったので一年が長く感じるよう になった。
西1	母・2歳5か月	<u>子どもの笑顔。</u>
西2	母・3歳10か月	一緒に食事して、 <u>笑って、</u> 眠る前に一日にあった出来事を話す時間。「大好き」と言 われる時が嬉しい。
西3	母・5歳7か月	<u>出来ることが増えて本人がそれを嬉しそうに報告してくること。</u> 兄弟が応援してる 姿。
西4	母・0歳10か月	<u>子どもの成長が見られる時。</u> 子どもが笑顔でいること。他の大人から子どもの話を 聞いた時。
西5	母・5歳2か月	<u>色々な話をしたり、園や学校の様子を見たりして成長を感じた時。</u>
東1	父・2歳10か月	<u>子どもが新しいことができるようになること。</u> 自分の真似をすること。
東2	母・2歳9か月	<u>子どもが新しいことをできるようになった時。</u>
南1	母・1歳3か月	<u>子どもの笑顔、成長の一瞬一瞬が見られた時。</u>

Q2 (1) お子さんの父親、またはお父さん一般は積極的に子育てに関わっていると思いますか？
 (2) どうすれば／どういう働きかけがあれば、父親・お父さん一般は今より積極的に子育てに関わるようになると思いますか？

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
厚1	母・4歳4か月	(1) まあまあ関わっている (2) 会社が積極的に休日や早く上がるように接してくれる。上司が育児経験者。両親学級の開催日も増やしてほしい（夕方以降）。〔ただ、子育てイベントに参加したくても「それでいつ仕事するの？代わりに残業できる日は？」と言われる〕
厚2	母・1歳11か月	(1) だいぶ関わっているとは感じるものの、主体的にはなかなかできていないのかなと思う。(2) <u>社会全体が父親も当たり前に関わる意識を持つこと。</u>
北1	母・3歳9か月	(1) 思わない〔単身・残業が多い。就業規則が変わったので今後に期待〕(2) 共働きでもそうでなくとも子育ては両方でやる意識を持たせる。〔すぐやって欲しいことをやってくれない（父親のタイミングだと間に合わない）〕
北2	母・3歳9か月	(1) No (2) <u>帰宅時間がもっと早くなれば。</u>
北3	母・2歳8か月	(1) 積極的な方だと思う。仕事がりモートOKなので、ほぼ毎日家にいるのが大きい。家事も何でもできるので助かっている。家事をする人、子どもに掛かり切りになる人と分担して毎日過ごしている感じ。(2) <u>社会の雰囲気が男性の家事育児にもっと寛容にならないとダメだと思う。時間が足りない。仕事の時間が長すぎるから。いろいろな働き方を男性にもOKにして欲しい（賃金を保証した上で！）。〔ライフイベントに合わせた流動的な雇用〕</u>
北4	父・0歳3か月	(1) 単身赴任の可能性はいつもある。仕事を言い訳に…。〔子育てが不安・難しい・逃げたいと言って単身赴任。繊細過ぎる人。相談しようとも見えない。混乱している。育休取れるのに男性は皆取らない。男のプライド（意識してない）。ママだけでなくパパの相談の場がない。奥さんからの相談受ける。会社が男性に進める相談の土台に〕(2) <u>会社の理解（育休・相談）</u> 。他の人の家を参考にする（縫物、洗濯、入園準備。休みやすい・・・褒められた！）〔一人目の時は単身赴任中育休を取った。休みを取りやすくしてくれる〕
北5	母・5歳7か月	(1) 物足りない。朝早く出て帰宅が遅い。〔午前5時出社。多忙時は午前3時。営業職で育休は取らない〕(2) もう少し体を使った遊びをしてほしい（公園などで）。子どもの面談にも来てほしい（児発デイサービス）。〔関わりたいようだが父親のロールモデルがいない〕子どもの失敗に怒る（水をこぼしなど）。〔会社のストレスでつい…〕
白1	母・0歳3か月	(1) 積極的に関わってくれている。おおむね満足している。(2) 1カ月育休（育休、もう少し長く取れたら良かった。「これが限界…オレはよくやってる！」と言ってくる（育休とったよ！ドヤ感がちょっと…男だからホメられる）。自分の親から「あなたの夫はすごい、手伝っていい夫だね」と抱っこしてるだけでも褒められて、モヤモヤする。褒められて「自分はすごく手伝ってる！」と言ってくる。
手1	母・5歳10か月	(1) 自分とほぼ同じくらい関わっている（次男1年、三男2か月育休取得）保育園の送迎（6年前は母9：父1、今は6：4）(2) 出産前からの意識づけ、 <u>職場の理解。</u>
手2	母・2歳8か月	(1) 皆無（いないほうがマシ）。〔退院した次の日からワンオペがありがち〕行事参加無し、旅行参加無し（家族甲斐なし）私の笑顔がなくなり子どもも暗くなる。(2) —
手3	母・1歳6か月	(1) 関わっている (2) 父子で参加できるイベント。子育てサロンもパパの日を作る〔母が子育てから離れられる機会を作る〕
豊1	母・5歳0か月	(1) Yes、子ども二人とも夫が育休を取得した。(2) 「自分しか」って思われないうにしたい。得意・不得意を伝え合う！「お母さんだから」って思わない！
豊2	母・0歳7か月	(1) YES (2) <u>仕事時間短縮、休み（有給・育休）のとりやすさ。</u> 〔子どもが起きている時間に一緒に過ごせていない〕
中1	父・0才6カ月	(1) 関わっている（たぶん）。授乳、おむつ、入浴、食事作り、色々やっているが、父・母で感覚のズレがあるかも。(2) <u>インセンティブを与える（会社での昇進につなげるなど）。〔社会的なインセンティブ、家庭だけに任せない〕</u>
中2	母・5歳5か月	(1) 関わっている（50%くらい）。(2) 子どものスケジュールを共有する。 <u>一緒に動く。</u>

Q2 続き

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
中3	母・2歳8か月	（1）思う（イベント等は予定をあけて参加してくれる）。働く人・家事する人という意味ではOK。〔会社経営。予定は合わせてくれるけど…本人も葛藤している〕自分には正社員は無理。（2）社内での雰囲気（育児参加当たり前）。人事が働きかける→育休取れる制度・チームづくり。〔女性でも育休が取れない・取りにくい会社もまだある。奥さんの妊娠中サポートチームをつくる〕
中4	母・5歳3か月	（1）積極的に関わっている方だと思う。（2） <u>気軽に時間で交代（中抜け）などができる環境。お父さん参加を必須とする。</u>
西1	母・2歳5か月	（1）No（2） <u>妻が妊娠している10か月間、必死に自ら学ぶ（両親学級だけでなく、父親にフォーカスして当事者意識を叩き込む）。</u> 〔子育ては妊娠中から始まっている〕
西2	母・3歳10か月	（1）Yes。共働きなのでワンチーム体制、よくやってくれています。協力し合わないと回っていかない（一般的に）お母さんの比重が多いなんて話をよく聞く（特に家事〔出張中も夫がワンオペできる（一人暮らしでやっているか家事経験）。結婚・家庭観、育ち方とかお母さんの共働き。両親は道外で居ない〕（2） <u>強制的に関わるように仕向ける仕組み。社会全体が父も子育てするのが当たり前の流れをつくる。</u> 〔育休をとる義務をつくる。育児体験講座がある会社も〕
西3	母・5歳7か月	（1）関わっていると思う（保育園の送迎や雪かき、自然に分担。得意分野で頑張る）。〔土日はお父さんの自由時間、その代わり平日は残業したい〕（2） <u>育休中の給与金額補償、父親の強制参加で上司の理解。</u> 〔子どもができたなら「休むでしょ!？」と周りが言ってくれる〕
西4	母・0歳10か月	（1）こちらからの声かけベースで実施。子どもと一緒に遊んでほしい。子どもとの関わりが苦手なので「ママがいい!」と言われる。家事メインでやってもらっている。保育園の急な呼び出しを対応しない。〔「公園行ってきて」というとイヤそうな顔をする〕（2） <u>仕事から1時間は早く帰ってきてほしい</u> （夕食の準備のタイミング）。
西5	母・5歳2か月	（1）関わっている。（2） <u>いかにやってもらうか、任せられるか。</u> 母次第。母親が抱えすぎ。父のスキルを育てる。
東1	父・2歳10か月	（1）関わっている。（2）リモートワークなので関われる。 <u>会社に先輩パパがいる。</u>
東2	母・2歳9か月	（1）関わってると思う。（2） <u>収入の不安解消（本人や企業への補助制度）。</u> 勤め先の理解（市が企業に対して説明会を開催）。〔休むだけでなく収入の補助、キャリアの保証が欲しい。業界全体で（電気工事）子育てに協力的ではない（実体なし、バックアップなし）。会社で育休取る人がいないので、取りたいと言える雰囲気ではない〕
南1	母・1歳3か月	（1）基本的に子どもが好きなので、積極的に関わってくれている。（2）お父さんにしかできないことを見つける。甘える、夫婦仲よく一緒にやる（共同作業）。
北1	母・3歳9か月	（1）思わない。〔单身・残業が多い。就業規則が変わったので今後に期待〕（2） <u>共働きでもそうでなくとも子育ては両方でやる意識を持たせる。</u> 〔すぐやって欲しいことをやってくれない（父親のタイミングだと間に合わない）〕
北2	母・3歳9か月	（1）No（2） <u>帰宅時間がもっと早くなれば。</u>

Q3 (1) 子育てをしていて大変なこと、困っていること・困ったことはなんですか？(2) それはこういった時に感じましたか？

番号	父母の別・子の年齢	回答内容(※〔 〕はインタビューアーによる補足)
厚1	母・4歳4か月	(1) 子どもの体調不良時の一時預かり。経済的負担。〔一時預かり事前に利用していないと預けることができない〕自分の時間がない。夫の子育てへの理解。〔自分のストレスを子どもにぶつけてしまう〕(2) 自分も用事があり預け先がない(将来を考えた時、ストレスがたまった時、夫と意見が合わない時)。病児保育を増やしてほしい。
厚2	母・1歳11か月	(1) 上の子を誰に見てもらおうかなど、頼れる人がいないこと。(2) 第2子出産時。〔例えば、自分が熱を出したとき家に入ってケアしてくれる人=実家の親しかいない。シンガポールではシッターさん住み込みで対応してくれる〕
北1	母・3歳9か月	(1) 子が癇癪を起こす。相談先が少ない。自分の時間がない。〔子どもを施設に病院・施設に連れていくこと自体困難〕(2) 発達障害があるため、小さなことで癇癪がある。手がかかるため時間がない。身内以外の相談先がなく、多様な意見が少ない。〔機関に相談してもらい直し。母親が医療関係なので情報を得られた〕
北2	母・3歳9か月	(1) 情報収集。(食事、注射、トイレ、病気、入園)(2) ずっと困っている。〔能動的に情報を取得していかないと間に合わない〕
北2	母・3歳9か月	(1) 自分の通院や用事。(2) 風邪をひいた時、乳がん検診、内祝い、スーパーでの買い物など。〔短時間の預け先(長時間になると荷物が増える)〕子どもの受診(予約制、親に症状があると受診できない)。
北3	母・2歳8か月	(1) <u>イヤイヤ期</u> なので、子どもに怒ってしまう。自由時間がない。(2) 産後体調を崩し、通院が必要になった時、夫も働いているので子どもをどうすればよいのか困った。ファミサポを頼んだけど、もう少し簡単に来てもらいたい。〔制度申込みが大変。もっと気軽に頼めるようにしてほしい。コロナでファミサポ来てくれない。一番必要な時なのに〕
北3	母・2歳8か月	(1) <u>交通費が高い(地下鉄、バス)</u> 。(2) <u>車が運転できないので公共交通を利用せざるをえない。</u>
北4	父・0歳3か月	(1) <u>経済的な面(手当金、オムツ、ミルク)</u> 。(2) 病児保育(単身赴任中誰にも頼めない、仕事休めない…)。〔ベビーシッター、ファミサポもまだ頼めていない〕
北5	母・5歳7か月	(1) (子や自身の)通院時。(2) 一人の子が通院の時、他の子が熱を出して予約がキャンセルになった。子の風邪や自身の通院で年休なくなり減給になる。発達のことで相談していても病院が予約できない。予約枠が埋まっている。でも園からは急かされる。
北5	母・5歳7か月	(1) <u>子どもへの対応(しつけ・教育等)が大丈夫か不安になった</u> 。(2) 園で子どもが他の子に手を出した時。
白1	母・0歳3か月	(1) 自分の実家も夫の実家も遠いので、 <u>ショートステイ</u> とか利用するまでもないちょっとした預け先に困っている。希望の保育園、0才児4月入園じゃないとすぐ定員いっぱいになると言われた。〔産休の間に保育所が決まらない。時期の格差不平等。学年格差。3月生まれだと児童手当も扶養控除も少なくなる〕(2) 日中ワンオペで泣き止まない時不安な気持ちになった。
手1	母・5歳10か月	(1) (子どもについて) <u>反抗期、子どもの発達の心配</u> 。(2) 自分に余裕がない、体調が悪い、周りに知り合いがない(その他)時。金銭的な負担、仕事の調整。
手2	母・2歳8か月	(1) 自分が体調を崩したら全て終わる。(2) 世間がシングルマザーをどう見ているか。〔年配の人に「子どもがかわいそう」論を言われた時〕
手3	母・1歳6か月	(1) 乳児の時期には自分の時間が持てなかったこと。今は金銭的な不安。(2) <u>実母や義母、ママ友とも悩みを理解してもらえなかった</u> 。〔母乳育児の大変さ〕
豊1	母・5歳0か月	(1) 赤ちゃんが眠れない時や発熱の時、病気の時など。(2) 産んだ直後は、気軽に相談できず大変だった。今は、インフルエンザ・コロナなど1週間以上仕事を休む時は申し訳なく思う。
豊2	母・0歳7か月	(1) 家事、子育ての両立+仕事(2) —
中1	父・0才6カ月	(1) <u>ぐずってミルクを飲まない。顔を引っ掻く</u> 。(2) <u>すぐに治まらない時</u> 。
中1	父・0才6カ月	(1) <u>自分の時間がない</u> 。(2) <u>かつての自分の過ごし方ができない時</u> 。
中1	父・0才6カ月	(1) <u>奥さんが当たってくる</u> (2) <u>衛生感覚が違う、性格の違い</u> 。

Q3 続き

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
中 2	母・5 歳 5 か月	（1） <u>預け先がない</u> 。お迎えサポート。発熱外来が少ない。〔子育てサポート利用のハードルが高い（産後はキツイ）〕（2） <u>仕事のため留守の家に一人で帰ることに…</u> 。児童館が欲しい。コロナ以降、発熱外来が少なくなり受診が大変。〔短時間の預け先がほしい（長時間になると荷物が増える）。父親がいない時のことを伝える、体験してもらう〕
中 3	母・2 歳 8 か月	（1） <u>道内に友人がおらず、ちょっとした愚痴を発散できなかった</u> 。（2） <u>一人になりたくてもなれない</u> 。買い物、書店など、子連れでゆっくり見れない。24 時間子どもと一緒に、余裕ないとイライラしてしまうことがある。でも一時預かりは予約しにくい。働きたいけど子育てにもたくさん関わりたい。冬場の体動かす場所。
中 4	母・5 歳 3 か月	（1）入院や病気の時。（2）親のパワーがない中でのそう・うつ。
西 1	母・2 歳 5 か月	（1） <u>経済的負担増</u> 。2 人目・3 人目を産みたいと思えない。産後のケアサポートがまだまだ不十分だと感じる。ファミサポなどのサービスを利用するハードルが高い。市内の遊び場が少ない。〔近所の公園は子どもが騒ぎすぎて危ない〕（2）何を するにもハードルが高い。毎日感じます（育休から復帰したときに感じた）。
西 2	母・3 歳 10 か月	（1） <u>自分の時間が欲しい</u> 。上司が子育て経験が無く、体調不良による欠勤の時に叱責された。つらい。（2） <u>急な体調不良で病児保育が受けられない</u> 。仕事との両立。もっと仕事したい（お互い）だけど、仕事のセーブも必要。体調不良、どっちが休む？
西 3	母・5 歳 7 か月	（1） <u>車が無いと生活できない</u> 。（2）3 人連れて通院やお出かけは辛い。〔首の座っていない双子を連れ出すのは母親一人では無理〕産後サポート（助産師）のところまで行く足が無い。〔「産休だから」こそ、対応してくれないことがある〕
西 3	母・5 歳 7 か月	（1） <u>子の発熱時、預ける人が見つからないと困る</u> 。（2） <u>リモートワーク、今は（会社で）やっていない</u> 。すごく不安（他社では子を見る人がいない時はリモート不可）。子育てサポートは不安が大きい。
西 3	母・5 歳 7 か月	（1） <u>切迫で入院中に保育園 16:00 退出を迫られた</u> 。（2） <u>不妊治療時に上の子を見る環境が充実してほしい</u> 。
西 4	母・0 歳 10 か月	（1） <u>子どもの書類関係</u> 。双子だと同じ内容で 2 倍書かないといけない。（2） <u>書類を簡便化してほしい（異なる部分のみ追加記入）</u> 。スマホ利用、データ化。〔ワクチン紙、書くこと多すぎ！負担！ワクチンキー（PC・スマホに挿したら更新）〕
西 4	母・0 歳 10 か月	（1） <u>室内遊び場が少ない</u> 。（2）「ビリビちとせ」、「南幌はれっば」のような遊び場がほしい。
西 4	母・0 歳 10 か月	（1） <u>育休中保育園の預かりが 8:00～16:00</u> 。（2） <u>もう 1 時間長くしてほしい！！</u>
西 4	母・0 歳 10 か月	（1） <u>子どもの習いごと（土曜日人気過ぎてすし詰め状態）</u> 。（2） <u>送り迎えサービス欲しい！</u> 〔仕事を始めると子の習いごとを指導しにくい。レベルも下がる。名古屋ではミニ児から送迎してくれる〕
西 5	母・5 歳 2 か月	（1） <u>近くに手を借りれる人がいない</u> 。（2） <u>全ての場面で</u> 。
東 1	父・2 歳 10 か月	（1） <u>子どもを病院に行きたがらない</u> 。（2） <u>体調不良になった時、途中で気分が変わった時</u> 。
東 2	母・2 歳 9 か月	（1） <u>急な時の預け先がない</u> 。小児科の待ち時間。検診などのイベントが平日であること。〔予約でいっぱい。車内で待つことも〕（2） <u>お客様とのアポがある時。職場の人員不足。病院内で騒がしくしてしまう。限りある休みをイベントに使わざるを得なくなってしまう</u> 。〔有休は子どものため（看病など）にとっておきたい〕
南 1	母・1 歳 3 か月	（1） <u>子どもの気分・タイミングに対しての共感・対応に苦戦</u> 。（2） <u>自我がさらに芽生えてきているのでイヤイヤ期に突入！？</u>

Q4 Q3で出た困っていること・困ったことは、何があれば／どうすれば解消されると思いますか。

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
厚1	母・4歳4か月	病児保育施設の拡充（8時間無償化）。〔安価で。出来れば無償化。短時間でもオンラインカメラで様子見たい〕保育士の成り手を増やす（給与の見直し）。市独自の支援金（例：給食費無償化）。〔タクシー乗り放題、車の購入費用（子どもを乗せるため）〕
厚2	母・1歳11か月	TVなどのメディアがもっと子育て世帯の現状を伝える。地域の子育てサロンなどで30分～1時間でも気軽に子どもを預けられる場所を増やす（いつも顔を合わせているスタッフさんなら信頼できるし助かるのになと思う）。
北1	母・3歳9か月	子の成長に合わせてやることの一覧表を作してほしい。〔子育てのタイムスケジュール一覧表が欲しい〕同世代の親たちと気軽に交流できる場。〔主催者都合でなく参加者の都合良い日に行きたい〕一つの窓口で相談したら解決するサポート窓口。
北2	母・3歳9か月	理由を問わない託児所が欲しい。〔中央区にある？〕街中（札幌駅付近）にある広い子どもの遊び場。幼稚園の詳しい情報の入った冊子。〔通勤族だと幼稚園がどこにあるかわからない（土地勘、バス経路）〕待ち時間に困らない小児科。
北3	母・2歳8か月	子連れの人の運賃を割引してほしい。〔クーポン発行〕
北4	父・0歳3か月	高齢者パスのようなもの。〔子育てパス〕おむつ・ゴミ袋・牛乳などのクーポン。〔北海道の農家も応援できる〕
北5	母・5歳7か月	室内も屋外も両方遊べる公園（中標津ゆめの森公園のような）。夜泣き小屋のような拠り所。〔親のためのサロンカフェ、おしゃべり〕企業主導型で保育園と企業の連携。在職証明書など。男性の育休義務付け。保育園：地域単位で定員を動かせるように（小学・中学のように。保育園の選定・処遇問題クリア）。介護ケアマネ発達の相談：道筋を全てつなげてあげる。保健センター→相談→児発サービス→病院まで、全てお膳立て。
白1	母・0歳3か月	新生児訪問の時に一時預かりの手続きとかもっと詳しく教えてほしい。〔Zoomで説明会を実施〕子どもの一時預かりがもっと気軽に使えるようにしてほしい。子育て情報がもっとほしい。妊娠中から産後にかけて、家庭訪問とかで自分のニーズに合ったサービスを提案してほしい（Hotpepper Beautyみたいなアプリで）。保育園の入園時期を4月と10月に分けてほしい。
手1	母・5歳10か月	妊娠～赤ちゃん期に気軽に近場で相談、話せる場所。仕事や自分が体調不良の時に助けてくれる・預かってくれる人や場所。
手2	母・2歳8か月	シングルマザーの集い。総活躍社会→女性働く＝女性負担増えるのみ→助けがいる。日本の男は働きすぎている。女性だけが変わっている。
手3	母・1歳6か月	身内並みに信用できる預け先を不足なく作る。自分に寄り添ってくれる相談先が欲しい。〔寄り添ってくれるならAIでも〕夫の収入が下がって休みが多い。家計のために働く女性が減るようになれば変わる。
豊1	母・5歳0か月	「子どもと親」という括りがなくても行ける場所。30分でもいいのでちょっと預けることができる場所。
豊2	母・0歳7か月	雇用の増加（「人がいないから休めない」を少なくする。マンパワーだけに頼るのは無理がある）。日祝に頑張りすぎない働き方。正月、盆、GWなど。
中1	父・0才6か月	色々試してみること。同世代・先輩ババママから経験談を聞く場。〔気軽に参加できると良い〕参加者はお互いギブ&テイクの精神で。
中2	母・5歳5か月	地域にサポートの場が点在している。ニーズを聞いてつないでくれる窓口がほしい。〔市営だけでなく、民間・非営利なども幅広く市から発信して欲しい〕民間の子育てサークルのような場を市でとりまとめてほしい。〔自治体から紙媒体で発行してほしい〕
中3	母・2歳8か月	預かり保育の枠を増やす。図書館・商業施設などでの少ない時間単位の託児サービス。ちょっと預けられる場所。長期休みの未就学児の遊び場（体育館開放など）。グループヒアリングの定期実施。
中4	母・5歳3か月	病児保育の充実。〔24時間ルール：熱が下がってから24時間は預かってもらえない。ルールの変更で解消される？〕年齢ごとのイベントの開催。

Q4 続き

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
西 1	母・2 歳 5 か月	自分の時間を確保する→気軽にいつでもパパママが頼れるサポート体制やサービスがあると安心。自分のコミュニティを作る、先輩パパママに相談をする X（旧ツイッター）を見る。〔SNS 活用、子育てのリアル・本音を見ることができる〕
西 2	母・3 歳 10 か月	病児保育の施設を増やしてほしい。時間も平日 17 時ではなく、せめて 18 時まで。料金かかってもいいので時間延長して欲しい。ファミサポでは具体的にどんなことをするのか、子どもを産んだ後の指導時に説明していただきたい（実態がつかめなと思ったのと、手続きが面倒そうと思った）。〔資料がわかりにくい〕
西 3	母・5 歳 7 か月	江別の「びんぼんはーと」、すごく安心して預けられる。病院の習い事も。この事業を札幌市でも後押ししてほしい。不妊治療で通院の際、上の子を見る保育園。病院との提携があると次の子が作りやすい。〔時間の拡大(8H)、保育士の増加、保育士の待遇改善〕ミニ児の充実。学生生活の環境づくりを補助してほしい。お弁当実証事業。毎日に増やしてほしい。コープはいつでも注文できて良かった。〔弁当事業、コープにずっとやってほしい。1 週間に 1 度の注文だと急な予定変更に対応できない〕市の取組・情報を GET したい。アプリもあるけれど見逃してしまう。
西 4	母・0 歳 10 か月	室内遊び場つくってほしい！母親サロン〔「子育てスナック」がほしい〕。町内会の活用。老人と若者のつながりを作る。小学校入学時書類、手続きの簡便化（ミニ児童票、アンケート、保育園申込書、ワクチン、子育てサポート申込等）。空いてる時間や担当がわかるようにする。減税してください（子ども世帯、住民税）。出産一時金とかもタイミング悪い。子どもの送迎サービス（平日夕方 15:00～17:00、車で）。〔通園通学路、GoogleMap とかで引き継ぎ〕
西 3	母・5 歳 7 か月	スキーウェア、板、靴、バッグ、リフト券など、授業で使うが高額。リサイクルの案内もあるけどもっと手軽に使えるとありがたい。〔スキーは学校単位でレンタルしてほしい。リフト代も高い。スキー学習開始前に練習したい〕
西 5	母・5 歳 2 か月	サービスの手軽さ（シッターは高い。頼める人がいない）。日本人の働き方（休みにくい、働きすぎ）。〔休みやすい社会を〕
東 1	父・2 歳 10 か月	医者が家に来て診察と薬を処方してくれる。〔ホームドクターをもっと普及&情報発信〕
南 1	母・1 歳 3 か月	緊急時に対応が可能な支援やサポート（保育士さんが家庭に訪問）。SOS の連携。〔子どもが遊べるイベント（一時預かり）フリーランスの保育士さん〕。

Q5 (1) 札幌市の子育てに関するサービスや施設でよく利用するものはなんですか？(2) (1)で回答したものも含み、)子育てに関するサービスや施設について、改善してほしいと思ったことはなんですか？

番号	父母の別・子の年齢	回答内容(※〔 〕はインタビューアーによる補足)
厚1	母・4歳4か月	(1) 施設は特になし。(2) <u>子どもを安心して預けられる人や施設の整備</u> (資格を持った人を配置)。 <u>〔ファミサポでもこわい噂を聞く。安心できない。資格保有者、複数の人で保育してほしい〕</u> 札幌市の子育て情報をSNSでわかりやすく発信(LINEなど)。厚別区でも講習を増やしてほしい。 <u>〔各区で子育てイベントの回数・内容等に差がある(清田区ハローあかちゃん)〕</u>
厚2	母・1歳11か月	(1) <u>子育てサロン</u> (2) ママたちだけでの交流、マッサージなどのサービス。その間子どもを見てくれる。おむつのゴミを無料で出せるようにする。
厚2	母・1歳11か月	(1) こども園(2) 働いてないママでも預かり保育を利用できるようにしてほしい。
北3	母・2歳8か月	(1) 商業施設内にある子ども遊び場を使ったりする。(2) もっと室内遊び場を増やしてほしい(冬は雪があるため)。 <u>〔商業施設にはよく行くからこそ〕</u>
北4	父・0歳3か月	(1) <u>子育てサロン(イオン)</u> (2) 子育てサロンのスタッフの圧が強い。 <u>〔男性だから特に〕</u> 。離乳食の相談に乗ってくれる託児所。 <u>〔子育て相談を子どものフロアに。ツルハやアカチャンホンポのような感じに。離乳食相談〕</u>
北5	母・5歳7か月	(1) <u>乳児訪問</u> (2) 回数を増やす。リスクある人、希望者だけでなく、誰でも使えるように。 <u>〔LINEでやりとりできるようにする(日時関係なく相談できる)〕</u> <u>子育てサロンや施設、市内中心部に多く駐車場もないため行きづらい(子どもと公共機関は大変)</u> 。お昼寝スペースがあるとよい。サロン、飲食が可能だと長時間居られる(スペース分けて設置)。体育館の限定ファミリーデイを小さい子連れの家族も安心して使えるようにほしい。
白1	母・0歳3か月	(1) <u>子育てサロン</u> (2) 0才保育(利用しなかった)入園させたい時にできるようにしてほしい。
手1	母・5歳10か月	(1) <u>動物園</u> など、 <u>イオンの託児遊び場</u> 、 <u>白い恋人パーク</u> 、 <u>千歳にあった遊び場</u> 。(2) <u>スポーツ施設(公園は多くてありがたい)</u> 。
手2	母・2歳8か月	(1) 幼稚園、ファミサポ、子育てサロン、市民プール。(2) 幼稚園：長期休業の壁(働くママ、皆悩んでいる)。ファミサポ：高すぎる。市民プール：子連れのシングルマザーには使いにくい。子育てサロン：曜日限定などで使いにくい。
手3	母・1歳6か月	(1) <u>子育てサロン</u> 、民間保育所(2) 保活の負担を減らしてほしい。保育園の特徴をまとめたサイトがほしい。 <u>〔保育園情報の一覧が無い〕</u>
豊1	母・5歳0か月	(1) <u>公園</u> (2) トイレがきれいになったら嬉しい。大きい公園には子ども用自販機があると嬉しい
豊2	母・0歳7か月	(1) 認定こども園、 <u>子育てサロン</u> (2) こども110番TELコーディネート。紙はNG(字は見たくない。水道管修理のマグネット広告くらいで良い)。 <u>〔一元対応の相談窓口を設置〕</u> 1歳児クラス以降の保育園への預けやすさ。 <u>〔0才児でないと預けられない〕</u>
中1	父・0才6か月	(1) <u>医療費支援、妊娠出産、寄り添い給付金</u> 。(2) 集まりの場。 <u>〔子育て世帯に都度お便りを出して周知〕</u>
中2	母・5歳5か月	(1) 保育園の他にはエルプラザ、ホール、体育館、会議室などの施設を利用。サービスはほとんど使えない。 <u>〔親子で入れる場所、当日行っても使える場がほしい〕</u> (2) <u>利用の仕方(予約・キャンセル)が難しいので、どうしても民間の方を利用する。保育士の待遇を厚くして欲しい!!!</u>
中3	母・2歳8か月	(1) 公園、リラコワ(コワーキングスペース)。(2) ボールが使える場所(街中に)利用時間を増やして欲しい。 <u>〔公園情報が不足。託児+仕事で時間がないのに2日前までに予約が必要〕</u> 保健センター等の予防接種などの提出書類を電子化してほしい。 <u>〔スマホで予防接種を予約できるアプリなどがあるといい〕</u> <u>子育てサービス利用までの複雑な流れのわかりにくさを改善、見てすぐわかるようにしてほしい。</u> (転居と子育て支援)
中4	母・5歳3か月	(1) 保育園、子育て支援センター、 <u>キッズニア</u> 、はれっば、屋内施設(伊達のトラランボリン(ウェルネスプラス)ナチュの森、げんきの森)。(2) <u>安く気軽に遊べる場所、親同伴でなくても遊べる場。</u>

Q5 続き

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
西 1	母・2 歳 5 か月	（1）イオンの中の託児所の遊び場。（2）ナチュの森、げんきの森のような遊び場がほしい。〔明石市には 0 歳児でも遊べる遊具・公園がある〕
西 2	母・3 歳 10 か月	（1）子育て割引カード、地区センターの図書館。（2）習い事の送迎をしてくれるタクシーチケット補助がほしい。子どもの遊び場（大型）が欲しい。「サンピラーパーク（名寄市）」、「ちっくる（秩父別町）」のような施設がほしい。子どもが利用できる図書館〔えほん図書館（白石区）、ふきのとう文庫（中央区）。子どものための図書館。騒げる、静かにしないでいい〕
西 3	母・5 歳 7 か月	（1）図書館、動物園（中学生以下料金無料、ありがたい）。（2）図書館に騒げる空間を！〔図書館に騒いでも OK な絵本コーナーが欲しい。白石区の図書館にはゆるキャラが来る。レイアウトも子ども目線。〕タブレット、PC 利用（プログラミング教室も）
西 3	母・5 歳 7 か月	（1）体育館（2）体育館でスポーツを気軽に体験できるものを（土日祝）。〔プールなど、子どもが多いと参加できない利用できない施設がある〕子どもを連れていける施設の充実化（特に冬）。貸自転車の充実化。サロンで乳児を見てくれる人を予約（専属で）。
西 3	母・5 歳 7 か月	（1）公園（2）自分がトイレに行くときに見てくれる人がいない。〔冬は公園のトイレが使えない。公園で遊べない〕
西 3	母・5 歳 7 か月	（1）病院（2）眼鏡購入の補助（症状がひどくないのでかえってお金がかかる）。歯並びの補正器具にも適用してほしい。医療費、高校～成人まで無償化に。
西 4	母・0 歳 10 か月	（1）保健師の家庭訪問、子育てアプリ、子育て相談 LINE。（2）家庭訪問：保健師さんへの評価をフィードバックしたい。別海町では妊娠時から訪問あり〔札幌でもあることを知らなかった〕。子育てアプリ：複数のアプリを使いわけないと出来ないことも。縦に長く目印少ない。アプリから予約できない（良いアプリもある。良いサイトへ繋がることのできる）。同行サービス・みまもりがあるといいな。
西 5	母・5 歳 2 か月	（1）幼稚園、放課後児童クラブ、時間外保育。（2）ファミサポの人員増。（知らない人多い）〔東京に比べてうまく回っていない〕
東 1	父・2 歳 10 か月	（1）子ども向けのイベント（トミカ、プラレール、ポケモン、アンパンマン） （2）おむつやミルク、スワルドアップなど、子育てグッズを安く提供・十分買えるようにしてほしい（家庭の収入に応じた援助、市民が平等に）。
東 2	母・2 歳 9 か月	（1）保育園（2）サービスの一覧をもっとわかりやすくしてほしい。〔認可保育園。一覧を HP に表示（リンクで詳細ページに飛ぶ）〕保育士さんやミニ児職員の働く環境を整えたうえで、利用時間や利用の仕方を柔軟にする。どんな理由でも預けられるようにしてほしい。一時預かり施設を各保育機関に設ける。子どもに関することと用途を限定して補助金を出す。子育て世帯に対して車の購入費や維持費を補助。タクシー券の発行。イベントを土日祝にも開催する。
南 1	母・1 歳 3 か月	（1）区の子育てサロン、南幌町の「はれっば」、子どもと一緒に楽しめるレストラン、併設されている施設など。（2）離乳食も扱っているお店、小さい子も利用可能に（お母さんも気晴らしになる）。おむつ交換をできる場所を増やす。（男女ともに）遊べる場所を増やす。

Q6 (1)あなたや配偶者の方が働いている会社は子育てしやすい職場ですか？(Yes/No)(2) どんなところが子育てしやすい／子育てしにくいことにつながっていますか？

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
厚1	母・4歳4か月	(1) No (2) 周囲の理解、預け先の確保（急な用事、病時）。
厚2	母・1歳11か月	(1) No (2) 背景など全く配慮してくれない考え方が古い。
北1	母・3歳9か月	(1) No (2) 残業多く、帰ってこない。〔会社にもプラスになるような施策を〕
北2	母・3歳9か月	(1) No (2) 育休の文化がない。〔市の認定制度で企業を評価してほしい（ポイント制）〕
北3	母・2歳8か月	(1) Yes（繁忙期はNo）(2) リモートワーク OK だからほば家に居ることができる。 <u>残業ありきの仕事</u> なのでもっと緩いスケジュールにして欲しい。勤めている会社の子育てへの理解が必要だと思う。流動的な働き方をもっと導入してほしい。
北4	父・0歳3か月	(1) Yes (2) <u>妻の会社は同僚に子育て中の人が多い</u> 。夫の会社は言ったもん勝ち。〔子育て世代は自分だけ（夫）言う！伝える！育休取る！〕
北5	母・5歳7か月	(1) 私：Yes（時短の取得。看護（相談の利用）すごくしやすい、子育て世帯の職員が多く理解がある。職場の保育園は勤務時間と連動する）夫：No (2) 夫、休み・有給でも電話がかかってくる。 <u>夫の仕事の代替えできない、しようとしない。</u>
白1	母・0歳3か月	(1) 私：Yes、夫：半分 Yes、職場で初めて育休を取得した人となった。(2) 自分：みんな小さい子どもいる。 <u>子育て経験者多い、時短</u> 。夫：在宅できる。上の人は賛成しつつも…夫は上司に育休明け「休めた？」と言われた。
手1	母・5歳10か月	(1) Yes (2) <u>休みの取りやすさ（職場の人数）、育休も取りやすい</u> 。定期的にイベントなど抜けられない。
手2	母・2歳8か月	(1) 私：Yes（すぐ休める）倉庫フォークリフト。シフト制、人員が足りている。元夫：No（会社中心の生き方）。(2) <u>上司が休まない人</u> 。
手3	母・1歳6か月	(1) 自分：Yes、配偶者：No (2) 自分：同じ環境の人がいないので分からない。配偶者： <u>人手不足</u> 。
豊1	母・5歳0か月	(1) Yes (2) 子どもを連れて行ける。お迎え後も。 <u>行事とか抜けられる。</u>
豊2	母・0歳7か月	(1) No (2) 土日祝が必ず出勤。 <u>上司の理解度が低い</u> （子育ては妻任せの古い考え）。
中1	父・0才6カ月	(1) 総合的にはしやすいが、現在の部署は子育てしにくい。〔長く休んだ後、職場での立場が不安〕(2) 男性向け育休支援がまだまだ不足している。〔説明と実態が合っていない〕
中2	母・5歳5か月	(1) Yes (2) オンラインに切り替えできる。最悪子連れでもなんとかなる。
中3	母・2歳8か月	(1) Yes（自営業なので予定を組みやすい）(2) <u>代わりがいないので子育てに集中ができない</u> 。電話で急ぎの案件を依頼される。
中4	母・5歳3か月	(1) Yes (2) <u>時間を調整しやすい</u> 。
西1	母・2歳5か月	(1) Yes（70%くらい）(2) 代わりの人を見つけなくても自分で調整できる。子の看病・通院で有給がどんどん減って不安になる。
西2	母・3歳10か月	(1) Yes (2) 女性も子育てしながら仕事を継続できるように変わってきた。男性の育休取得もできるようになった。 <u>時短勤務、ベビーシッター補助、フレックス、時間単位で取れる、子の看護のための休暇、積み立て休暇利用</u> 。〔病気にかかりやすい1～3歳時に休暇を。積み立て休暇1～2年有休＋介護休暇〕
西3	母・5歳7か月	(1) 自分の部署：Yes（ただし、会社全体ではNo）(2) <u>夜勤あり、シフト制、代替要員の体制</u> 。〔代わりに仕事してくれた人にもインセンティブを与える〕
西4	母・0歳10か月	(1) 私：Yes、夫：微妙 (2) 私：急な休み OK。サポート体制あり。「子どもが一番」の考えが定着（ <u>残業少ない、時間取れる（短期間）</u> ）、出世はない、男女差が多い。夫：フレックス制、自分でスケジュールリング、自主学习多い。〔育休取得した時「すごいね」と、いろんな意味で言われた〕
西5	母・5歳2か月	(1) 私：Yes、夫：No (2) 夫： <u>休みさえ取れない</u> 、私： <u>シフト自由、プライベートファースト</u> 。
東1	父・2歳10か月	(1) Yes (2) 先輩パパママがいる。 <u>看護休を有給にでき、いつでも抜けることができる。</u>

Q6 続き

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
東2	母・2歳9か月	（1）私：Yes、夫：No（2）私：会社として取り組んでいる。夫：なし（ <u>人員不足・会社の理解なし。一人休むと回らない職場。「奥さんがパートを休めば？」と言われる（私も正社員なのに）。</u> 〔企業向けの子育て優良制度を設ける〕
南1	母・1歳3か月	（1）どちらかというとNo（2） <u>休みを取りづらい。</u> 時間（申請制）。子どもを連れていける環境。

Q7 子育てに関する情報について（1）どんな時に、どんな情報が必要だと思いますか？（2）その情報は、こういった場所／媒体／機会があると入手しやすいですか？（イベント、講座、紙媒体、HPやSNS、アプリなど）。

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
厚1	母・4歳4か月	（1）市の条例等改正時。 <u>子どもと遊びに行きたいとき。一時預かり施設などの情報提供。</u> 〔母子手帳もらうタイミングでLINEグループを教えてほしい〕
厚2	母・1歳11か月	（1） <u>子どもの遊び場検索</u> （2）有料・無料・利用時間・駐車場の有無などすぐ検索できるようにする。 <u>SNSでフォローしておけばイベント時などのお知らせから流れて来る。</u> 〔子育てアプリは1/4しか知らなかった。文字が多いのは難点。わかりやすさ重視〕
北1	母・3歳9か月	（1）子の体調が悪い時に行く病院。子の成長イベント（幼稚園や学校）に合った情報。（2）HP、広報紙、DM。〔郵便で送ってほしい〕
北2	母・3歳9か月	（1）幼稚園選びの際に場所・給食・方針・バスなどすべての条件がまとまったもの（2）紙とアプリ。
北3	母・2歳8か月	（1）救急車を呼ぶほどではないが急に高熱が出た！など、すぐ行ける病院情報。（2）あまり公共の情報を参考にしていない気がする。友だちのインスタやツイッターなどをフォロー。アプリがほしい。
北4	父・0歳3か月	（1）寝ない、食べない（悩みがあった時）（2）YouTube（寝かしつけ動画）、市の広報など。
北5	母・5歳7か月	（1）Instagramで情報を収集する。（2）キッズスペース。Hotpepperのように混み具合をリアルタイムで表示してほしい。イベント定員先着やめてほしい（事前予約制に）。〔イベントカレンダー、子ども世代別に作ってほしい〕
白1	母・0歳3か月	（1）困ったときすぐに。（2） <u>子育て公式LINEとかあったら入手しやすそう。</u> チャット方式。母子手帳アプリあまり使わなかった（妊娠日記アプリ「トツキトオカ」を使っている）。
手1	母・5歳10か月	（1）病気やケガ、発達の不安、予防接種、子育てサロン・サービスなどの情報。（2）紙媒体で全員配布（保育園など）。 <u>SNSでイベント情報や流行している病気を配信。</u> 〔手に取りやすい場所にパンフレットを配架、SNSに登録〕
手2	母・2歳8か月	（1）—（2）ママ友の情報が一番（懇親会など）。小学校、幼稚園、保育園の情報（口コミサイトを見ている）。
手3	母・1歳6か月	（1）保活の進め方、保育園まとめサイト（2） <u>アプリかHP、SNS。</u> 〔簡単に調べられる、お知らせが来る〕
豊1	母・5歳0か月	（1）お出かけの時。おむつ交換場所、赤ちゃん用の〇〇がある、など。（2） <u>公式LINEでイベントやクーポンなどを配信。Googleマップなどで表示。</u>
豊2	母・0歳7か月	（1） <u>子育てに関する悩み相談・疑問の解消など（出産直後から）</u> （2）対面または電話で（気軽に相談したい。「それで（あなたのやり方で）いいよ」と言ってほしい）。
中1	父・0才6カ月	（1）周囲の状況がわかる、子育ての悩みを話せる場（2） <u>子育てイベント、手紙、DM。</u> 〔紙媒体で情報が欲しい〕
中2	母・5歳5か月	（1） <u>緊急の時、迅速につないでくれる（医療）</u> 年齢に応じて必要な情報を届けてくれる。（2）個人に通達が来ると嬉しい（紙&ネットで）。
中3	母・2歳8か月	（1） <u>未就学児を預けたい時、どこでどうすればいいのか</u> の情報。保育園や幼稚園の特色を数値化したものが欲しい・知りたい。（2） <u>保育園に入るまで（紙媒体で）。</u>

Q7 続き

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
中 4	母・5 歳 3 か月	（1）病院情報、イベント情報、公園情報、習い事情報、教育情報。（2）保育園など普段行く場所（保育園を調べる時は紙媒体が便利）。SNS、駅、乗り物など。
西 1	母・2 歳 5 か月	（1）子どもが産まれる前から、指南書があるといい。（2）アプリで通知。SNS は情報を入手しやすい。
西 2	母・3 歳 10 か月	（1）仕事復帰するときに保育園情報の入手は自ら取りに行かなければならない。当たり前なのかもしれないけど、行政からの働き掛けもあってもいいかも！！ （2）SNS（X・Instagram 等）フォローさえしたら自然と情報が目に入る（保育園が増えた・新しくなった・募集開始の情報など）。
西 3	母・5 歳 7 か月	（1）病院。Web の検索である程度出てくる、休日当番じゃないけど休日やっている病院のリスト。（2）大人にも風疹の予防接種を（企業を通して義務的に）。〔大人が罹ると子どもにも伝染するから〕
西 3	母・5 歳 7 か月	（1）イベント情報（民間のイベント、市のイベント）リンクも含めて「ここを見たら全部ある」というページを！AI 使って検索対策を！（プロンプト作り込んで情報、地図など全て表示）〔媒体は複数あるとありがたい（紙・通知は埋もれる）〕 （2）子どもだけで参加できる講座（夏休み・冬休み）。子どもが見られるルールページ（強制的に）。SNS（Facebook など）。〔子どもに与えられたタブレットで調べさせる（学校によって管理方法が違う）子どももアクセスする前提の情報サイトを作ってほしい〕
西 4	母・0 歳 10 か月	（1）公園（子育て世帯向けに対し、平面図が足りない）（2）公園情報は Instagram から取得。子育てハックは X（旧ツイッター）、公式 LINE 子育て。PIAZZA（ピアッツァ・地域 SNS アプリ）が便利。ママコミュニティ、PTA、活用してる。予約は Hotpepper 方式だと使いやすい。
西 5	母・5 歳 2 か月	（1）引越しの際の入園、入学、進級情報（2）区役所、SNS、園、学校、職場。〔他市町村と違うことがわからなかった。予防接種の案内、フッ素のサービスなど〕
東 1	父・2 歳 10 か月	（1）病状の画像（2）保育園、病院、友人。
東 2	母・2 歳 9 か月	（1）環境が変わる時。けがや病気の時。（2）紙またはアプリで。〔北広島では「キッズリー」というアプリで園と保護者が連絡を取り合っている。（子どもの様子などをアプリで通知）。保育園にも IT 教育を（職員対象）#7117 つながらない。伝言ゲーム、リレーみたいにたらいまわし〕
南 1	母・1 歳 3 か月	（1）食に関する情報、イベント情報（食育体験、運動発達をきたえる体験）。 （2）子育てアプリ、紙・チラシ。

Q8 最後に、子育てについて「札幌市にこれだけは訴えたい！」ということがあれば

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
厚1	母・4歳4か月	（なし）
厚2	母・1歳11か月	子育て世帯がこれからの札幌を作っていくという意識を持っていただきたい。子育て世帯の声をもっと聞いてまちづくりをしてほしい。昔の考え方を捨ててアップデートしてほしい。あと時給をもっと上げてほしい。所得制限も撤廃してほしい。〔不公平感をなくす〕
北1	母・3歳9か月	もっと子育て世代の実情を見て政策を考えて欲しい。
北2	母・3歳9か月	保育士さんや幼稚園教師など子育てにかかわる人の労働条件を良くして欲しい。
北3	母・2歳8か月	先生たちの待遇・給与アップ！絶対やってほしい。子どもの遊び場（室内）が足りない。子どもに対する犯罪が増えているため、警備や警戒を強くして！子どもの習いごと、スポーツクラブ、学校に性犯罪者を関わらせないように、市で取り組みをしてほしい！札幌DBSをつくってほしい。公立学校の女子トイレに生理用品を配置してほしい。生理の貧困解消。いじめ被害者を守るために加害生徒の出席停止にするなど処置をしてほしい。これから子どもを産む世代の給与アップを市がバックアップ。ひとり親家庭支援として、養育費不払いの差し押さえなどできないか。お米、牛乳クーポンだけでなく学用品やオムツもクーポンがほしい。敬老パスみたいに（子育てパス。全国補助券は使えないところもあった）。〔ごみ袋だけ世代（今は充実している）〕まだ子どもがいない人に向けて「市は支援しています」と今以上にアピールすべき。〔「子育て支援している」と広告を出す〕
北4	父・0歳3か月	子育て支援、産んで大丈夫！派手に広告しよう、子育ての良さ。どこよりも先駆的に。思い切ってトップ・リーダーに踏み込む。市は一覧しかない。Yes・Noチャートで分かりやすく選べるようにしてほしい（ネット公開）。
北5	母・5歳7か月	日本の中でも素晴らしいといわれる制度の充実を先駆けて実施してほしい。子育てにかかる負担を軽減してほしい。金銭面。
白1	母・0歳3か月	妊婦健診の紙（エコーも別紙）。〔LINEで申込みできるように〕40週すぎて補助券なくなったら自費（全部無料でもいい）。育休復帰後、給料から住民税を天引き（一括払い）すると言われた。ファミリーサポート、子どもを抱えて手続きに行けない。諦めた。「FAXで送るように」と言われるが、FAXの使い方が分からない。
手1	母・5歳10か月	体調不良、仕事、親のリフレッシュなどで子を預けられる場所。PTA活動など共働きに合わない内容の改革。たくさんの立場の人の意見を吸い上げて、どの子どもも心身ともに安心して生きていける環境。保育にかかわる仕事をしている人の待遇改善、人数の増加。〔保育士の労働環境向上〕地域で見守る。子どもが成長し、いずれ社会を支えるという意識を持つ（子育て環境を増やす・社会で育てる）。経済面の負担軽減（特に多子世代）授業・給食にかかわるもの。
手2	母・2歳8か月	未就学児の費用負担、もっと少なくしてほしい。受給者証「ひとり親」である意味が特にない。保育士不足。やはり給与（保育園充実）。
手3	母・1歳6か月	2人目以降を産みたい、産もう！で環境が整ってる状態でありたい。夫婦二人でもサポートが手厚ければ子育てしたい人はいるかも。〔不安なく2人目3人目が産めるように〕
豊1	母・5歳0か月	市が企業を応援。育休取得、有給消化、介護・・・雇用者を安心して働かせている所をサポート。行政と民間の区切りなく良いものは発信していく（「市」として視察して取り組んでいく）。〔職場を評価する（子育て・介護）公・民の区分なく子育て支援〕。母子手帳を絵本のようなかわいらしさ、長く使いたくなるような感じにする。〔大きさ、デザイン（動画入り）、内容を変える〕
豊2	母・0歳7か月	米、牛乳券ありがたい。制限をつけずにどんどんやってほしい。子持ち家庭の働きやすさ（転職含め）。〔肩身が狭い（時短、遅番には入れない）〕
中1	父・0才6カ月	予算削減だけはしないで欲しい。
中2	母・5歳5か月	全小学校に学童保育をセットで置いて欲しい。
中3	母・2歳8か月	図書館に託児サービスを！子どもの体力づくり。未就学児からもっともっと力を入れて欲しい（全国平均以下なので危機感）。

Q8 続き

番号	父母の別・子の年齢	回答内容（※〔 〕はインタビューアーによる補足）
中 4	母・5 歳 3 か月	スポーツを気軽に楽しめる場所（一か所でいろいろ体験できる）。お仕事体験（企業潜入）大変さ、働くという事を理解してもらう。「経験」を自由に気軽に。「札幌市子ども PASS」乗り物・入場料無料。経営者や有名人による講演。複数の習い事も一か所で登録・お迎えができるように。子どもの精神教育。孫子や講話、宗教などを講師から学べる環境。〔心の成長を教わることができる機会を作る〕
西 1	母・2 歳 5 か月	全子どもが保育園に入ることができるように！そのためにも <u>保育士の配置整備、待遇を手厚く！</u>
西 2	母・3 歳 10 か月	<u>子育て拡充の歩みを止めないで！！</u>
西 4	母・0 歳 10 か月	<u>所得制限しないで！札幌市に声あげてほしい（国への提言・施策によるアピール）。</u> 子どもは未来そのもの！お金をかけて（投資して）ください！環境、給食、文化活動、学校の設備投資（スキー授業、リフトの方が高い）、先生方にも〔子の無い世帯も子育てを支援したい〕。小学校入学前（1～2 時）ずつ 3 回はやめて、1 日にまとめてほしい〔保育園慣らしに 1 週間とられる〕。
西 5	母・5 歳 2 か月	保育士の給料アップ（名古屋は ¥1500/時 札幌市は ¥1000～1200/時）。資格の有無関係なしで遊べる室内遊び場（小学生以上が遊べるアスレチックなど）。
東 1	父・2 歳 10 か月	おむつやミルクを安く提供して欲しい（2L のおむつを買えるように）。スワルドアップを買えるように。〔子育てグッズを買いやすくしてほしい〕保育士の待遇を良くする。子どもが三人以上いる場合、家を安く提供。
東 2	母・2 歳 9 か月	（なし）
南 1	母・1 歳 3 か月	支援の平等化。学校の選択制。ベテラン保育士さんのお話を聞く機会の増加。「子育て中だから大変だね」というイメージをなくせる環境づくり。悩み・不安・苦しみの軽減（ケアセンターを増やす。支援金よりも環境整備）〔産後のケア施設・サービス〕家庭の収入に応じた援助。金銭負担の軽減（給食費・教育費・おむつ代などを平等に支援）。住宅（マンション）2 人→3 人の壁。PTA の負担。ベビー服・絵本・おもちゃ交換会など。〔子連れの移動手段（公共交通）タクシーサービス〕